



のべおか



第76号

平成30年8月1日発行
(2018年)

発行:延岡市議会
編集:広報・広聴特別委員会

〒882-8686 延岡市東本小路2-1
TEL (0982) 22-7029

市議会だより



平成29年撮影 まつりのべおか

主な掲載内容

- ◆ 6月定例議会で決まったこと …… 2
- ◆ おもな議案の委員会審査報告 …… 3
- ◆ 市政を問う(一般質問) …… 4~6
- ◆ 5月臨時議会報告ほか …… 7
- ◆ 議会構成・編集後記 …… 8



6月定例議会で決まったこと

6月定例議会では、一般会計補正予算など22件の議案と意見書案を1件可決し、市長から3件の報告を受けました。また、一般質問では3日間で14名が登壇し、市長の政治姿勢をはじめ、地域電力会社やふるさと納税、防災対策など多岐にわたる質疑が活発になされました。

議案名	審議結果
平成30年度延岡市一般会計補正予算	原案可決
平成30年度延岡市国民健康保険特別会計補正予算	原案可決
平成30年度延岡市水道事業会計補正予算	原案可決
平成30年度延岡市下水道事業会計補正予算	原案可決
延岡市税条例等の一部改正	原案可決
延岡市道の駅北方よっちみろ屋条例の一部改正	原案可決
延岡市営住宅条例の一部改正	原案可決
延岡市国民健康保険税条例の一部改正	原案可決
延岡市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決
延岡市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決
延岡市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決
延岡市乳幼児等医療費助成に関する条例の一部改正	原案可決
市道の路線廃止(3路線)	原案可決
市道の路線認定(5路線)	原案可決
財産の取得(小型動力ポンプ付積載車)	原案可決
財産の取得(クリアパーク延岡工業団地第2工区用地)	原案可決
財産の取得((仮称)子どもの城整備用地)	原案可決
財産の処分(若葉荘跡地)	原案可決
財産の処分(クリアパーク延岡工業団地第2工区用地:株式会社アトル)	原案可決
財産の処分(クリアパーク延岡工業団地第2工区用地:株式会社くらこん)	原案可決
監査委員の選任(野下美智江氏)	原案同意
固定資産評価審査委員会委員の選任(高久宏一郎氏)	原案同意

報告案件

平成29年度延岡市繰越明許費繰越計算書の報告
平成29年度延岡市水道事業会計予算繰越計算書の報告
平成29年度延岡市下水道事業会計予算繰越計算書の報告

陳情	審議結果
介護保険での生活援助利用の上限設定の中止・撤回を求める意見書提出に関する陳情	不採択
延岡市議会だよりに各議員の議案等への可否の掲載を求める陳情	不採択

一年間調査します!!

各常任委員会では、1年間の調査項目を定め、先進地調査を行うなど、重点的に調査・研究を実施し、3月定例議会にて調査結果を報告します。

委員会名	調査項目	委員会名	調査項目
総務 財政	防災・減災のためのソフト事業	都市 建設	延岡駅周辺における快適な歩行空間づくり
	食を活かしたまちづくり		城山公園における都市公園整備の推進
経済 環境	耕作放棄地の活用の推進	福祉 教育	高齢者福祉施策の推進
	広域観光の推進		スポーツ施設の整備



6月定例議会のおもな議案の委員会審査内容を報告します!!

平成30年度延岡市一般会計補正予算（予算審査特別委員会）

<p>概要</p>	<p>歳入・歳出それぞれ12億3,832万8千円を追加し、予算総額を560億6,822万5千円とするもので、補正内容は、今年度当初予算が骨格予算として編成された関係から、新規事業を中心に、予算が追加されました。主な内容としては、「地域新電力実態調査事業」などの調査研究費等の新規計上や「ふるさと納税を活用した特産品PR事業」の増額、一般会計出資債を活用した、水道事業会計に対する出資金などが計上されました。</p>
<p>主な 質疑・応答</p>	<p>問. 今回の調査研究事業の具現化については、1期目の任期で、ある程度の目途を付けるのか？</p> <p>答. いずれの事業も、1期目のうちに全て具現化することの必要性を考えて取り組むが、事業を実施する過程においては、生じる課題が異なるため、結果的に各事業の完成時期が異なることもある。いずれにしても、なるべく早く、市民が成果を享受できるよう、全力で取り組みたい。</p> <p>問. 内藤記念館再整備事業に関して、工期が遅れることにより、どのようなデメリットが生じると考えるか？</p> <p>答. デメリットは、開館が1年程度遅れるという点がある。しかし、末永く訪れてもらうための、施設のバリアフリー化や、延岡産木材の使用による地域経済の振興、城下町延岡の情報の市内外への発信などの意味では、今回の見直しは、むしろメリットの方が大きいと考える。</p>

延岡市乳幼児等医療費助成に関する条例の一部改正（福祉教育委員会）

<p>概要</p>	<p>子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、これまで、外来医療費助成の対象を小学校就学前までとしていたものを、平成31年4月1日から歯科診療に限り、中学3年生まで拡充するもの。</p> <p>【改正前】</p> <table border="1" data-bbox="352 1659 855 1776"> <tr> <td>歯科外来</td> <td>小学校就学前まで</td> <td>350円</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">➡</p> <p>【改正後】</p> <table border="1" data-bbox="938 1659 1441 1776"> <tr> <td>歯科外来</td> <td>中学生まで</td> <td>350円</td> </tr> </table>	歯科外来	小学校就学前まで	350円	歯科外来	中学生まで	350円
歯科外来	小学校就学前まで	350円					
歯科外来	中学生まで	350円					
<p>主な 質疑・応答</p>	<p>問. 助成対象の拡充により、どれくらいの医療費助成額の増額を見込んでいるのか？</p> <p>答. 平成28年度の診療実績等を基に算出すると、年間約3,200万円の増額になると見込んでいる。</p>						

委員会 審査結果

この他にも質疑応答が行われた後、委員会では原案のとおり可決すべきものと決定しました。



市政を問う!(一般質問)

6月12日



吉本 靖 議員(友愛クラブ)
●鹿川溪谷の天然滑り台
●再犯防止
●農業用水の活用 他



田村吉宏 議員(友愛クラブ)
●新電力会社の運営
●津波の河川遡上
●野口遵記念館トイレ 他



佐藤 誠 議員(自民党さずなの会)
●延岡市長期総合計画
●行財政改革
○地域農業の振興 他



長友幸子 議員(社民党市議団)
●学校教育とスポーツ
●放課後児童クラブ
○高齢者支援 他



早瀬賢一 議員(友愛クラブ)
●自伐型林業の普及促進
●特定健診受診率の向上
○森林経営管理法 他

6月13日



松本哲也 議員(社民党市議団)
●6月補正予算の編成方針
●本格的な延岡市史の編纂
●森林環境譲与税 他



梶本英一 議員(自民党さずなの会)
●延岡駅周辺整備
●地域担当職員の配置
●延岡工業高校専攻科設置 他



小野 孝 議員(自民党さずなの会)
●予算編成
●林務課の新設
○2巡目国体 他



内田理佐 議員(自民党さずなの会)
●内藤記念館再整備
●県営体育館整備
○高齢者保健福祉計画 他



小田忠良 議員(無所属)
●まちづくり基本条例
●延岡合衆国づくり
○地域公共交通網形成計画 他

6月14日



三上 毅 議員(公明党市議団)
●特定津波避難困難地域
●延岡市津波ハザードマップ
○食品ロス削減 他



上杉泰洋 議員(のべおか市民派クラブ)
●コミュニティバスの運行
●石巻市大川小学校の教訓
○狹隘道路の整備 他



河野治満 議員(のべおか市民派クラブ)
●市長の政治姿勢
●(仮称)延岡電力(株)
●不審者対策 他



白石良盛 議員(自民党さずなの会)
●延岡駅待合スペース
●大門北区市道整備
●須美江家族旅行村の整備 他

議員14名が一般質問

※質問の一部を掲載します。
※○は項目のみ掲載

6月12日質問

鹿川溪谷の天然滑り台

【問】天然滑り台は、祖母・傾・大崩ユネスコエコパークの指定地域にあり、家族連れで楽しめる注目スポットであるが、再開に向けた調査は。

【答】事故防止策を講じる事で、再開する道はないか様々な観点から検討したい。

再犯防止

【問】再犯防止推進法のもと、再犯防止対策への取り組みは。

【答】今後とも、保護司会等関係団体と連携しながら、対策を進めていきたい。

農業用水の活用

【問】都市化による農業用水路の廃止で住環境が悪化しているが、住環境改善のための、農業用水の活用はできないか。

【答】土地改良区と地元との相互協力が必要であり、関係者間の調整に努めたい。

新電力会社の運営

【問】発電所を建設しなくても、電力卸市場への参入には資金

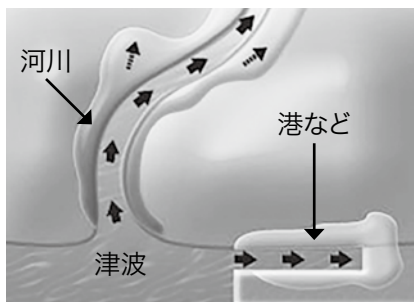
が必要だが、運営の形は。

【答】民間企業として設立運営している会社に運営実態を聴き取り調査し、資金管理面も情報収集する。また、自社発電施設は、多額の投資が必要であることから、卸電力市場からの電力調達で事業運営を検討する。

津波の河川遡上

【問】津波の河川遡上を想定した津波ハザードマップに危険個所を表示しては。

【答】提防からの越水が想定される場所を河川管理者である国と県に確認し、その表示方法を研究する。



津波が河川を遡上するイメージ図

野口遵記念館トイレ

【問】トイレ男女比の設計は。

【答】必要なトイレ数の確保や利用しやすい配置を検討していきたい。

延岡市長期総合計画

【問】長期総合計画をどのように検証し、今後のまちづくりを活かすのか。

【答】平成28年度からの10年後の本市の目指すべき姿を踏まえ、これまでの取り組みの検証や必要な見直しを行った上で、平成33年度以降の後期基本計画に繋げたい。

行財政改革

【問】行財政改革の内容についての評価は。

【答】これまで、民間委託の推進や組織機構の見直しなど様々な取り組みを実施し、累計で495人の職員を減員し、第7次の取り組みで年間6億円あまりの経費を削減した。今後も事務事業の総点検を含め、それにより得られる成果を活かしながら、必要な施策の展開を行っていく。

学校教育とスポーツ

【問】スポーツは、心を育てることもあると思うが、部活動のあり方への所見は。

【答】大会等で勝つことのみを重視し、過重な練習や過密スケジュールなどで、子どもたちの日常生活に影響があつてはならないと考える。スポーツの教



育的意義を理解し、活動を通じての教育効果が、十分に発揮されることが重要である。

放課後児童クラブ

【問】子どもを取り巻く環境が様変わりし、子どもたちだけを家におけない状況にあるが、開設できていない学校での今後の取り組みは。

【答】今後、設置が必要な小学校区は3校あり、保護者からの要望も強く、子育て家庭を支援する重要な施策と考えているため、スピード感を持って取り組みたい。

自伐型林業の普及促進

【問】自然災害に強い山林の再生と持続的な森林経営を目指す自伐型林業の育成及び普及促進のためには、本市独自の助成制度が必要では。

【答】自伐型林業は、林業を担う重要な経営形態の一つと認識している。今回の補正予算に計上している林業機械の運転資格取得費用を助成する「林業担い手育成推進事業」などを通して、自伐型林業を支援したい。

特定健診受診率の向上

【問】受診率向上や定期的な健診を促す取り組みとして、在

宅検査キットを活用しては。

【答】現段階では、在宅検査のみで特定健診を受診したとはみなされないが、先行導入している自治体の事例を調査・研究したい。

6月13日質問

6月補正予算の編成方針

【問】優先順位や既存事業の見直し等を含めた所見は。

【答】7つの提言の政策実現に向けた調査研究等の事業には、優先順位はなく、最優先課題として取り組む。また、今後、ゼロベースで見直すなど、事業の総点検を行っていく。

本格的な延岡市史の編纂

【問】15年後の市制施行100周年に向け、検討しては。

【答】豊かな歴史を市民や次世代に伝え、ふるさとに誇りを持つことは重要と考え、必要性を感じている。内容や範囲などを検討したい。

森林環境譲与税

【問】森林環境譲与税が新設されることに伴い、これまでの事業と区別し、積極的に展開すべきでは。

【答】本市独自の林業振興に活用するため、林業振興に関するビジョンを策定し、展開していく。



木材の初市の様子

延岡駅周辺整備

【問】施設計画内容など現段階の進捗状況や今後の見通し及び計画行程は。

【答】5階建ての建物を建築する構想のもと、入居者確保の見込みや、必要な経費、資金計画、ビル経営計画を策定中。再開発の取り組みが確実に成功する見込みを明らかにする必要がある。

地域担当職員の配置

【問】各中学校区に配置するとしている地域担当職員は、どのような立場の職員なのか。
【答】市長直属の存在として市

政の現状を説明できる能力・経験を持った責任ある立場の職員を配置したい。

延岡工業高校専攻科設置

【問】専攻科を設置するための、本市の今後の取り組みは。

【答】県に対し、積極的に進めるよう要請していく。

予算編成

【問】3月議会でも市長は、「三北地域にはそれぞれ豊かな資源があり、それらを活かした農林水産業振興のため、独自の予算を設けたい」との答弁だったが、6月補正予算に三北の特色を活かした予算の計上は。

【答】合併後に地域内分権を進めている他の自治体の事例を調査するための予算など、三北地域に密接にかかわる分野について強化するための予算を提案している。

林務課の新設

【問】山間地域の振興には林業の活性化が必要と訴えてきたが、今年度から新設された林務課の設置目的は。

【答】森林の整備や木材の流通促進、担い手対策など総合的に取り組み、森林所有者を始め、林業界全体の所得向上と

経営安定化を図りたい。

内藤記念館再整備

【問】今年度当初予算に建設費が未計上だったことにより、完成が1〜2年遅れるが、事業の進捗状況及び今後のスケジュールは。

【答】木材利用やバリアフリー、和室棟の外観を見直せないか検討を行っているため、1年程度の遅れが生じると考えられる。今年度中に変更内容を固め、文化庁等との協議を終え、来年度には着工したい。スケジュールは、建築主体工事を約2年、その後、外構工事等を約1年行い、空気環境が安定後、展示物の設置を行う予定である。

県営体育館整備

【問】整備方針とスケジュールは。

【答】県は、本年度末までに基本計画を策定するが、その作業の中で検討される予定。





まちづくり基本条例

【問】政策の基本段階から市民に情報を提供し、ガラス張りの行政を基本とするための条例か。

【答】一定金額以上の大規模事業を行う際には、案の段階からその事業の概要、後年度の維持管理経費等を公表し、市民の意見を聞く必要があると考えており、このことを条例化する。

延岡合衆国づくり

【問】三北の方々は、合併前の活力あるまちを取り戻したいと願っているが、市長公約でもある三北の元気を取り戻すための延岡合衆国づくりの取り組みは。

【答】例えば、各総合支所が一定の権限・財源を持つことや補助金等の支出基準等を全市一律ではなく、地域ごとに違いを設ける等の地域内分権を進める。

6月14日質問

特定津波避難困難地域

【問】現在、7地域が指定され、避難施設が整備されているが、その地域以外で今後、指定を

検討する地域は。

【答】区等と連携を図り、避難訓練等で現在の避難場所に避難経路の確保が困難なケースが確認された場合、新たな指定を行い、避難所確保に努めている。

延岡市津波ハザードマップ

【問】5年程前に作成し全世帯に配付したが、追加や削除された避難所もあるため、最新版を作成し、配付する考えは。



【答】市民がより活用しやすいマニュアル作成の観点から、土砂災害ハザードマップ等と統合した最新版の作成と配布を検討する。

コミュニティバスの運行

【問】6月補正予算に計上されている計画作成や調査等を実施するには、交通問題の現状認識が必要だが、市内の交通確保についての市民の要望事項は。

【答】市民からの要望としては、「自分の集落にもバスを運行してほしい」「市街地までコミュニティ

バスで行きたい」「運行時間を変えて欲しい」などの声がある。

石巻市大川小学校の教訓

【問】大川小学校では、防災教育が不十分であったため多くの児童が津波にさらわれ、現在も裁判中である。学校等の防災対策は。

【答】各学校で、危機管理マニュアルを整備しており、今後、国土交通省の避難確保計画作成の手引き等を参考にして計画の見直しを図る。

市長の政治姿勢

【問】厳しい船出となった3月議会後の市政運営へのモチベーションは。

【答】3月議会での質疑等を通して、私には市民目線での改革をさらに進める使命があると強く認識した。市民の幸せのため、引き続き全身全霊をもって取り組む。

(仮称)延岡電力株

【問】これから綿密な調査・研究を重ね、クリアすべき課題があると思うが、今任期中の実現可能性は。

【答】公約の一つであり市民の現金収入を増やすための取り組みであるので、なるべく早く実現したい。

不審者対策

【問】不審者の今年の発生状況と対策は。

【答】今年6月までに12件であり、学校関係機関と連携し見守り強化を図る。

延岡駅待合スペース

【問】待合室の開館時間を始発時間帯に合わせて早めては。

【答】延岡駅周辺施設管理者等連絡会議において対応が協議されており、早急に解決すべく夏までには、一定の方向性を明らかにしたい。

大門北区市道整備

【問】市道拡幅の整備は。

【答】市道檜山無鹿線の拡幅ですでに同意を得ている区間に離合場所などが整備できないか検討したい。

須美江家族旅行村の整備

【問】海水浴場を活かして、ビーチ巴厘コート常設しては。

【答】ビーチ巴厘の大会開催や合宿誘致を視野に入れた場合の費用対効果等の検証が必要。先進地の事例調査や関係者らの意見を伺いたい。

用語解説

【注1】

森林環境譲与税
平成30年度税制改正の大綱において、森林環境税(仮称)及び森林環境譲与税(仮称)の創設が決定された。

地球温暖化防止、国土の保全や水源の涵養など森林資源の適切な管理を推進するための財源として平成31年度から地方自治体に譲与されるもの。

【注2】

専攻科
本科修了者に、さらに高度の特定の教育を1年以上施す過程。

【注3】

特定津波避難困難地域
地震発生後に本市へ到達する津波の最短津波到達時間17分から、避難開始までに要する時間5分を考慮した12分を避難可能時間とし、この時間内に避難できる距離を480メートルとしたうえで、全ての津波指定緊急避難所から半径480メートルの範囲外となる地域。



全国市議会議長会表彰

5月30日に東京都で開催された第94回全国市議会議長会定期総会において、多年にわたり地方自治の進展に寄与した功績により、太田龍議員、稲田雅之議員が15年勤続議員表彰を受けました。

6月定例議会開会日に、議場で表彰状の伝達並びに市長より感謝状の贈呈が行われ、佐藤裕臣議長、読谷山洋司市長からそれぞれ祝辞が述べられ、代表して太田龍議員が謝辞を述べました。



右から佐藤議長、太田議員、稲田議員、読谷山市長

5月臨時議会報告

5月9日に第17回臨時議会が開かれました。

臨時議会では、平成30年度延岡市一般会計補正予算のほか、専決処分など4議案が審議されました。

また、副議長の選挙や各常任委員会委員、議会運営委員会委員の選任のほか、専決処分の報告なども行われました。

【審議された議案】

件名	審議結果
平成30年度延岡市一般会計補正予算	原案可決
専決処分の承認(延岡市税条例の一部改正)	承認
専決処分の承認(延岡市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額を定める条例の一部改正)	承認
監査委員の選任(松田満男氏)	原案同意

就任あいさつ



副議長
本部 仁俊

このたび、5月の臨時議会におきまして副議長に就任いたしました。すでに様々な会議やイベント等に出席させていただいておりますが、そのたびに市民の皆様からの議会に対する期待と職責の重さを痛感しております。

6月議会におきましては、数多くの新事業のための補正予算を議決いたしました。食・観光・スポーツ等々、本市にフォローの風が吹いている今こそ、延岡新時代にふさわしい、市民の皆様注目される議会として、議長を中心に丸となって課題解決に取り組み、活動してまいります。

今後とも、皆様からの更なるご意見・ご指導をお願い申し上げます。

意見書を

国に提出!!

延岡市議会では本市だけでは解決できない課題について、地方自治法に基づき、意見書を提出しています。6月定例議会では、左記の意見書を可決し、国に出しました。

地方財政の充実・強化を求める意見書

【要望事項】

1. 社会保障、災害対策、環境対策、地域交通対策、人口減少対策など、増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源総額の確保を図ること。
2. 急増する社会保障ニーズへの対応と人材を確保するための社会保障予算の確保及び地方財政措置を的確に行うこと。
3. 公共施設の耐震化や緊急防災・減災事業の拡充と十分な期間の確保を行うこと。
4. 地方交付税の財源保障機能・財政調整機能の強化を図り、市町村合併の算定特例の終了を踏まえた新たな財政需要の把握、小規模自治体に配慮した段階補正の強化などの対策を講じること。

(一部抜粋)



新体制が 決まりました!!

平成30年度の議会構成

議長	佐藤 裕 臣
副議長	本部 仁 俊
監査委員	松田 満 男

総務財政委員会	委員	氏名	経済環境委員会	委員	氏名
委員長	太田 龍	龍 毅	委員長	小野 正 二	正 二 雄
副委員長	三上 毅	毅 雄	副委員長	北林 幹	幹 也 良
委員	甲斐 行 雄	行 雄 一	委員	松本 哲	哲 忠 己
委員	梶本 英 樹	英 樹 洋	委員	小田 和	和 己 利
委員	下田 英 樹	英 樹 洋	委員	松田 和	和 己 利
委員	上杉 泰	泰 洋	委員	中城 あ	あ かね
委員	松田 満	満 男	委員	上田 美	美 利 之
委員長	早瀬 賢 一	賢 一 盛	委員長	稲田 雅	雅 之 靖
副委員長	白石 良	良 盛	副委員長	吉本 吉	吉 宏 拳
委員	内田 理 俊	理 俊 広	委員	田村 吉	吉 宏 拳
委員	本部 仁 俊	仁 俊 広	委員	小野 幸	幸 子 誠
委員	平田 信 満	信 満 勉	委員	長友 幸	幸 子 誠
委員	河野 治	治 勉	委員	佐藤 茂	茂 樹
委員	佐藤 勉	勉 樹	委員	西原 茂	茂 樹
都市建設委員会	委員	氏名	福祉教育委員会	委員	氏名
委員長	上杉 泰	泰 洋	委員長	白石 良	良 盛
副委員長	松本 哲	哲 也 一	副委員長	早瀬 賢	賢 一 雄
委員	甲斐 行	行 雄 雄	委員	甲斐 行	行 雄 雄
委員	田村 吉	吉 宏 雄	委員	北林 幹	幹 雄 龍
委員	梶本 英	英 一 龍	委員	太田 龍	龍 泰 洋
委員	小野 拳	拳 二 毅	委員	上杉 泰	泰 洋 毅
委員	小野 正	正 二 毅	委員	三上 毅	毅 誠
委員	稲田 雅	雅 之 誠	委員	佐藤 誠	誠 誠
広報・広聴特別委員会	委員	氏名	議会運営委員会	委員	氏名
委員長	上杉 泰	泰 洋	委員長	白石 良	良 盛
副委員長	松本 哲	哲 也 一	副委員長	早瀬 賢	賢 一 雄
委員	甲斐 行	行 雄 雄	委員	甲斐 行	行 雄 雄
委員	田村 吉	吉 宏 雄	委員	北林 幹	幹 雄 龍
委員	梶本 英	英 一 龍	委員	太田 龍	龍 泰 洋
委員	小野 拳	拳 二 毅	委員	上杉 泰	泰 洋 毅
委員	小野 正	正 二 毅	委員	三上 毅	毅 誠
委員	稲田 雅	雅 之 誠	委員	佐藤 誠	誠 誠

傍聴等のご案内



【本会議・委員会の傍聴】

●場 所：市役所7階（※傍聴席には限りがあります）

一般質問の様子はテレビやラジオでも生中継されています。

【テレビ放映】ケーブルメディアワイワイ…………… 111ch

【ラジオ放送】FMのべおか…………… 88.6MHz

●その他、本会議の記録は「会議録」として、インターネットで検索することができます。

■会議録検索システム

延岡市ホームページ > 延岡市議会 > 会議録検索



編集後記

活発な質疑が行われた6月議会も終わり、梅雨末期の7月6日、西日本を中心とした広い地域で大雨による大災害が発生しました。河川の氾濫や土砂災害で、多くの犠牲者や行方不明者が出ており、懸命の救助作業が続いています。亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

また、昨年の九州北部豪雨から1年となる時期に大雨による災害が再び発生し、驚くとともに自然の力の恐ろしさを感じています。

議会としても災害時に「人命を守る」ことを第一に、改めて地域の土砂災害危険箇所等の把握や避難経路・避難場所の確認を行いたいと思えます。

